

## ■ 観天望 (編集委員会から)

編集委員長 石垣 (20期)

10月1日に2020年「山の日記念川柳大賞」が発表されました。これはYAMAP MAGAZINEが8月の山の日を記念して山の川柳を募集したもので、初開催だそうです。ありそうでなかった「山の川柳」。3,958句も集まったそうです。「あるある！」とつい声を出してしまう句がたくさんありました。また、句だけでなく、詠み人も句のコメントも面白いので、最優秀賞1句、優秀賞2句、入賞7句の10句を全て原文のままご紹介します。P9~12のOB会員近況報告の中で、コロナ禍で逆に登山をする機会が増えた、という方もいらっしゃいましたが、多くの方は登山の機会が減ったと思います。川柳で山のことを思い出して笑ってください。

### 最優秀賞 (1句)

信じない さっきも聞いた あと少し (蔵之助/40代・男性)

「あー、これわかるわかる！」と多くの登山者がうなずくシーンを切り取った句が最優秀賞に。登る人にとって、頂上は近いようで遠い…。下ってきた人は近いというけれど…。そんな山のあるあるネタを見事に表現した一句です。ぜひYAMAPを活用して、「あと少し」を視覚的にも捉えてくださいね!

### 優秀賞 (2句)

先どうぞ 言われて抜くが またどうぞ (単独登山中年/30代・男性)

道を譲られて「先に行かなきゃ」って気持ちで頑張っても、また休んでいる間に追いつかれる。そんなすれ違いがちょっとプレッシャーになったりすることも。人間の気持ちって不思議なものですが、人のペースは気にせず、マイペースの登山でいきたいものですね。

くだったら 登り返しは 倍返し (槍沢直樹/40代・男性)

せっかく登ったのに、山頂に行くには一度下ってまた登り返すということがわかったときのストレスはまさに倍返し。せっかく登ったのにもったいないとさえ思ってしまうよね。半沢直樹のドラマも再開され、まさに句の「倍返し」を捉えた一句です。詠み人も秀逸。

### 入賞 (7句)

県またく ピーク手前で リターン (マジメカ/50代・男性)

コロナ禍で、自身の住む県外への移動がナーバスになった今年、他県ナンバーの車が肩身の狭い思いをしたこともあったようです。山の尾根は県境になっている場所が多く、県をまたぐ移動になることは必至。そんな社会状況を風刺した素晴らしい一句。

天気予報 十日先まで 知っている (職場のお天気アナ/40代・女性)

今年は長梅雨や台風などで登山の計画が非常に立てづらかった夏でした。毎日、天気予報とにらめっこして、来るべき登山日を待っていた人も多かったと思います。職場のお天気アナさんも、きっと昼休みに職場のパソコンで天気予報を見て、毎日一喜一憂していたのでは?

家よりも 会話が弾む 登山道 (ナッツ/50代・女性)

ご夫婦の会話も、50代まで来るとマンネリ化してしまうものでしょうか。登山中は一緒に風景を眺めながら歩くので、普段とは違う新しい発見があって会話が弾む、そんな微笑ましい光景が目には浮かびますね。ぜひ家でも、登山の思い出話に花を咲かせてください。

え! 転勤?! そこ百名山 ありますか? (転勤族人間/30代・男性)

百名山には、転勤を前向きに捉えられるモチベーションがありますね。転勤族人間さんの転勤先が長野県あたりだとモチベーションMAXなのかなと思わず想像してしまいました。

キジ撃ちを 私も見たいと 山ガール (ピッピーオジン/70代・男性)

思わずクスッと笑ってしまった、「山用語」を知らないビギナーの山ガールとのやり取りを詠んだ一句。実際こう言われたら、男性は「見に来ないで」というしかありませんからね…(苦笑)。ちなみに、山で排泄しにくいことを男性は「きじ撃ちに行く」女性は「お花摘みに行く」と言いますので、もしご存じでなかった方はこれを機会に知っておきましょう。

#### テント泊 背に乗る重さが 欲の数 (煩惱修行僧/40代・男性)

テント泊になると、テントや寝袋はもちろん、水や食糧、炊事道具など持っていくものが増加。「あれば快適」なものをどこまで減らせるかは永遠の課題であり、まさに煩惱の数と重さの戦いです。そんな心の葛藤をうまく捉えた一句だと、YAMAP スタッフからの声もあがりました。

#### 何故山に？ そこには妻が いないから (安田蝸牛/60代・男性)

「なぜ山に登るのか」→「そこに山があるからさ」が定番の回答ですが、それを逆手に取ったところに面白みがあります。今年、在宅ワークが増えて夫婦関係にも変化が起こったというニュースも。山に退避するご主人、増えているのかも…？

-----

如何でしたでしょうか。OB会員の皆様も「あるある！」とか「そうそう！」とつい声を出してしまったのではないのでしょうか。ご紹介した10句以外にも入選として20句が選ばれています。紙面の関係で全部はご紹介できませんので、私のお薦めの句を1句ご紹介します。

-----

#### テント張り クーラーつけてと 家の中 (竹蔵/40代・男性)

在宅勤務で自分の居場所を確保すべく、自宅でテントを張って山気分を味わった人も多かったこの夏。とはいえ、テントの中は暑いので、クーラーは必須ですよ(笑)

-----

コロナ禍で外出自粛の頃に、実は私も家の中でテントを張ってアウトドア気分を味わっていた時がありました。ですので、この句はよく分かります。部屋のクーラーを付けてテントの中に入ると、昼寝に最適な空間ですので、あっという間に眠ってしまいました。夢の中でもアウトドア気分・・・zzzz。

入選 20 句も全部見たいという方は YAMAP のホームページ (<https://yamap.com/magazine/18928>) をご覧ください。こんな川柳を我がOB会でも募集したら、もっと楽しい句が集まるのではないかと思いますので、機会があればやってみたいですネ。



今年はコロナ禍で生活が一変してしまいました。来年はもっと楽しい「普通」の生活に戻れることを祈念しております。皆様におかれましては、健康に十分留意して、良い年をお迎えください。来年もOB会報を宜しく願いいたします。

## ■ 訃報

編集委員長 石垣 (20期)

- ・高橋氏 (8期) が 2019 年 11 月 26 日に逝去されました。
- ・白井氏 (3期) が 2020 年 6 月 13 日に逝去されました。
- ・渡辺氏 (2期) が 2020 年 8 月 26 日に逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。